

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年4月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ソルクシーズ
 コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 長尾 章
 (氏名) 秋吉 邦彦

TEL 03-6722-5011

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	2,317	—	△16	—	△41	—	△138	—
20年12月期第1四半期	2,237	1.4	157	△35.9	97	△62.9	△1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年12月期第1四半期	△11.22	—
20年12月期第1四半期	△0.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年12月期第1四半期	7,376	3,920	52.9	315.13
20年12月期	8,050	4,125	51.0	331.49

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 3,903百万円 20年12月期 4,106百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	5,165	11.6	213	△37.5	226	△29.1	44	△59.1	3.55
連結累計期間	11,200	7.7	630	△5.1	650	10.9	250	115.8	20.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	13,410,297株	20年12月期	13,410,297株
② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	1,023,185株	20年12月期	1,023,065株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	12,387,155株	20年12月期第1四半期	12,388,364株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- 平成21年2月6日に公表いたしました「運用有価証券評価損の計上ならびに過年度決算の訂正について」に伴い、前年同期及び前年度末の数値を修正して表示しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当連結会計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な景気悪化により、依然として回復の兆しが見えず、企業の倒産も相次いで発生するなど深刻な状況が続いております。また、当社グループが属する国内IT市場においても、顧客企業におけるIT投資意欲は減退しており、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当社グループの第1四半期(1月～3月)の連結売上高は、昨年度増加した連結子会社の売上寄与などがあり、前年同期比3.6%増の2,317百万円となりました。しかし、上述の景気悪化の影響を受けて、利益率の高い金融関連直接顧客向け売上減等により、受託開発案件の採算性が悪化したほか、自動車教習所向けソリューション事業の不振など、子会社の一部で業績が低迷し、連結売上総利益は前年同期比11.1%減の465百万円となりました。

さらに、グループ拡大に伴い販売管理費が増加したほか、前連結会計年度に取得した子会社に係るのれん償却負担の増加等により、連結営業損益は16百万円の営業損失(前年同期は157百万円の営業利益)となり、連結経常損益は41百万円の経常損失(前年同期は97百万円の経常利益)、連結純損失は138百万円(前年同期は1百万円の純損失)と、それぞれ大幅に悪化しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当連結会計期間末の当社グループ連結総資産は、前連結会計年度末に比べて8.4%減の7,376百万円となりました。

負債は、買掛金の減少に伴い、前連結会計年度末に比べて12.0%減の3,456百万円となりました。

純資産は、損失計上に伴い、前連結会計年度末に比べて5.0%減の3,920百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

上述のとおり、景気悪化の影響により厳しい経営環境が続いておりますが、当社の主要マーケットである金融業界では、信販会社や保険会社等にて再編が進んでおり、再編後のシナジー効果追求のためのIT投資需要が見込めるほか、セキュリティやコンプライアンス、法改正への対応といった社会的要請によるIT投資は引き続き堅調に推移するものと考えており、安定した受注が可能とみております。

また、グループ内の各子会社における収益力は着実に向上しており、これにより連結業績の底上げを図ることが出来るものと考えております。

以上により、平成21年2月9日に発表しております平成21年12月期の連結業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

四半期会計期間中に著しい貸倒実績が発生しない限り、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率を使用しております。

たな卸資産の实地棚卸の省略

实地棚卸は行っておりません。

連結会社相互間の債権債務の相殺における差異調整の省略と未実現損益の消去における見積計算

重要性があれば、差異調整することとしております。

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等や一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益への影響はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,661,667	1,850,596
受取手形及び売掛金	1,534,809	2,040,567
有価証券	201,632	101,577
商品	22,430	40,510
仕掛品	188,015	80,082
その他	135,298	142,899
流動資産合計	3,743,855	4,256,234
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	695,270	701,314
無形固定資産		
のれん	933,984	970,635
その他	137,557	145,374
無形固定資産合計	1,071,541	1,116,009
投資その他の資産		
投資有価証券	1,122,728	1,227,529
繰延税金資産	322,673	327,071
その他	421,280	424,381
貸倒引当金	2,188	2,188
投資その他の資産合計	1,864,493	1,976,793
固定資産合計	3,631,305	3,794,117
繰延資産	1,386	-
資産合計	7,376,546	8,050,351
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	430,623	715,081
短期借入金	576,300	627,000
1年内償還予定の社債	240,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	297,280	271,680
未払法人税等	29,006	243,850
賞与引当金	158,723	-
役員賞与引当金	9,000	-
その他	405,984	619,401
流動負債合計	2,146,916	2,497,013
固定負債		
社債	90,000	220,000
長期借入金	397,166	385,470
退職給付引当金	709,632	700,952

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
役員退職慰労引当金	101,799	112,462
負ののれん	1,527	1,697
その他	9,087	7,749
固定負債合計	1,309,214	1,428,332
負債合計	3,456,131	3,925,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,451,280	1,451,280
利益剰余金	1,326,113	1,526,977
自己株式	367,429	367,386
株主資本合計	3,904,463	4,105,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	902	849
少数株主持分	16,854	18,785
純資産合計	3,920,415	4,125,006
負債純資産合計	7,376,546	8,050,351

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	2,317,326
売上原価	1,851,674
売上総利益	465,651
販売費及び一般管理費	
役員報酬	72,660
給料	112,830
役員賞与引当金繰入額	9,000
賞与引当金繰入額	23,707
役員退職慰労引当金繰入額	4,170
退職給付費用	5,596
法定福利費	23,602
地代家賃	28,544
支払手数料	16,528
のれん償却額	57,273
その他	128,138
販売費及び一般管理費合計	482,052
営業損失()	16,400
営業外収益	
受取利息	5,597
負ののれん償却額	169
その他	5,274
営業外収益合計	11,040
営業外費用	
支払利息	6,355
デリバティブ評価損	27,539
その他	2,257
営業外費用合計	36,151
経常損失()	41,511
特別損失	
役員退職慰労引当金繰入額	40,416
ゴルフ会員権評価損	5,677
投資有価証券評価損	425
特別損失合計	46,519
税金等調整前四半期純損失()	88,031
法人税、住民税及び事業税	29,656
法人税等調整額	23,261
法人税等合計	52,918
少数株主損失()	2,021
四半期純損失()	138,927

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	88,031
減価償却費	29,470
のれん償却額	57,273
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,662
退職給付引当金の増減額(は減少)	8,680
役員賞与引当金の増減額(は減少)	9,000
賞与引当金の増減額(は減少)	158,663
受取利息及び受取配当金	5,597
支払利息	6,355
デリバティブ評価損益(は益)	27,539
投資有価証券評価損益(は益)	425
ゴルフ会員権評価損	5,677
売上債権の増減額(は増加)	507,640
たな卸資産の増減額(は増加)	89,428
仕入債務の増減額(は減少)	284,159
未払消費税等の増減額(は減少)	8,440
その他	250,157
小計	74,248
利息及び配当金の受取額	10,302
利息の支払額	6,146
法人税等の支払額	236,424
営業活動によるキャッシュ・フロー	158,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	4,728
有形固定資産の取得による支出	4,824
無形固定資産の取得による支出	3,550
投資有価証券の取得による支出	25,647
貸付けによる支出	24,118
貸付金の回収による収入	20,000
その他	6,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	48,870

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年3月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（は減少）	52,300
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	73,270
社債の発行による収入	100,000
社債の償還による支出	10,000
自己株式の取得による支出	42
配当金の支払額	52,599
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,787
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	195,103
現金及び現金同等物の期首残高	1,900,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,705,777

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(平成21年1月1日～3月31日)

当連結グループは、ソフトウェア開発及びその他の事業を事業の内容としております。ソフトウェア開発事業は、ソフトウェアの開発、およびそれに付随する情報機器販売、保守作業等を行っております。その他の事業は、映像・音響、セキュリティ関連事業等を行っております。このうち、ソフトウェア開発事業の売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高、営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(平成21年1月1日～3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間(平成21年1月1日～3月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期第1四半期) 金額(千円)
売上高	2,237,281
売上原価	1,713,301
売上総利益	523,979
販売費及び一般管理費	366,764
営業利益	157,215
営業外収益	18,412
営業外費用	77,756
経常利益	97,871
特別損失	3,094
税金等調整前四半期純利益	94,777
法人税、住民税及び事業税	81,035
法人税等調整額	15,877
少数株主損失	967
四半期純損失	1,168

6. その他の情報

該当事項はありません。